



SETOUCHI

平成22年9月号

No.618

広報

# せとうち



ここからが勝負・・・練習の成果が表れる100秒の争い

**9月22日（水）油井豊年踊り開催**

## 人口のうごき

平成22年8月1日

総人口	10, 158	(± 0)
男	4, 867	(+ 1)
女	5, 291	(- 1)
世帯数	5, 530	(+ 5)

カッコ内は前月との比較

## 今月の主な記事

○みなと祭り	..... P 2
○ぎかいだより	..... P 3
○お知らせ	..... P 13
○カレンダー	..... P 15
○戸籍の窓	..... P 16
○まちの話題	..... P 17

# 【にほんの里100選】・【島の宝100景】の町



# 第30回みなと祭り

## 八月踊り

13 団体  
800 人

## 市中パレード

踊り 19 団体  
みこし5団体  
850 人

## 舟こぎ競争

173 チーム  
1,200 人

8月7日～8日、第30回瀬戸内町みなと祭りが行われました。7日には市中パレードと八月踊りが、8日には海上パレードに続いて、舟こぎ競争、花火大会が行われました。両日とも、時折雨の降るあいにくの天気となりましたが、多くの町民が参加し、町には活気が溢れていました。

7日の市中パレードは、各団体が趣向を凝らした、



御輿や奇抜な衣装等で、祭りを盛り上げ、8日は、子ども会、集落、同窓会、抗の舟こぎ競争が行われ、会場では、大きな歓声があがっていました。



## ◆ 舟こぎ競争成績 ◆

【子供会対抗】 小学生の部 タイム 1:56:09 中学生の部 タイム 1:32:14

①古小6年タイガー&ラビットA②古小6年タイガー&ラビットD③古小6年タイガー&ラビットC④古小6年タイガー&ラビットB⑤大湊子ども会A  
①清水子ども会 ②瀬久井東子供会A ③久慈子供会 ④松江地区子供会中学生男子 ⑤大湊子ども会B

【集落対抗】 タイム 1:20:03

①知之浦青壮年団 ②節子集落A ③久慈集落 ④生間集落 ⑤清水集落B

【同窓対抗】 タイム 1:24:11

①昭和32年生 ②昭和35年生A ③56年生 ④49年生ベビーブームA ⑤チキンズ44A

【女子対抗】 タイム 1:31:43

①須子茂レディース ②kakeroma mocca ③かけろまダック ④奄美病院なの。 ⑤49年生ベビーブームA

【オープン対抗】 タイム 1:20:95

①油井青壮年団 ②奄美養魚 本店 ③小湊船勝負隊 ④サッカー連盟 ⑤がんばろう畜産農家

【最速タイム】 [男子]節子集落A 1:18:20 [女子]須子茂レディース 1:31:43

# せとうちちょう 議会だより

第138号

平成22年8月発行

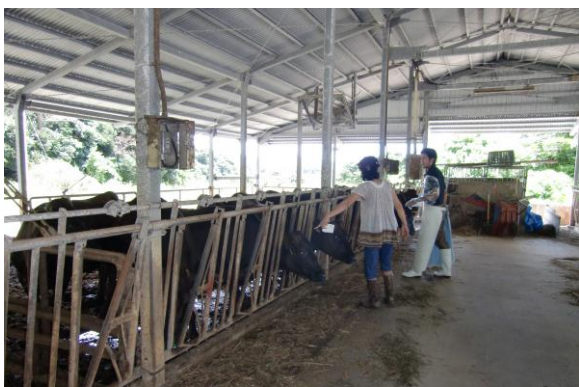
発行／鹿児島県瀬戸内町議会 編集／議会報編集委員会 〒894-1592 鹿児島県大島郡瀬戸内町古仁屋船津 23 番地



奄美群島議員大会で提案理由の説明を行う  
向野 忍総務経済常任委員長  
(12 ページに関連記事掲載)



議会改革について研修を行う議会運営委員  
(県町村議会議長会にて)



6月定例会では口蹄疫問題支援策が議論さ  
れました(4~9 ページに関連記事掲載)



経済活性化のため申し入れ書を緊急提出  
(12 ページに申し入れ書掲載)

## 第2回(6月)定例会

- ★こんなことを決めました…………… 4ページ
- ★一般質問(6名が登壇)…………… 5~9ページ
- ★委員会活動…………… 10~11ページ
- ★奄美群島議員大会・申し入れ書…… 12ページ
- ★編集後記…………… 12ページ

# こんなことを決めました

第2回(6月)定例会は、6月11~16日までの6日間の日程で開かれ、専決処分議案8件、補正予算議案3件、契約議案1件、条例議案3件、その他議案2件の計17件の議案を審議し可決しました。(主な議案の要旨は次のとおりです。)

## 一般会計補正予算

(第1号)

### 請島にゴミ処理施設

(小型焼却炉)を建設  
特定離島ふるさとおこし  
推進事業費(加計呂麻島、  
請島、与路島の3島が対象)  
として、2億149万4千  
円。

特定離島ふるさとおこし  
推進事業の主な内容は、請  
島にゴミ処理施設(小型焼  
却炉)990万円、農道整  
備(請阿室、与路)176  
0万円、農業施設整備(請  
島に平張施設、諸鈍にユニ  
ールハウス)1885万円、  
畜産施設整備(加計呂麻島  
に堆肥舎及びタイヤショベ  
ル、与路島に牛舎)305  
5万円、漁港整備(秋徳)  
900万円、港湾整備(与  
路、池地、三浦)4300  
万円、集落内整備1330

万円、定任促進住宅(於齊)

1847万円、特産品研究  
開発383万円、伝統芸能  
振興対策181万円など  
です。

また、緊急雇用創出事業  
で人夫賃金2071万円、  
山のガイド養成委託299  
万円など3213万円。

里山林機能回復事業(枯  
れ松支障木除去町内一円)  
2000万円。

電算化に伴う除籍・改製  
原戸籍再生委託料1551  
万円など。

総額2億6048万9千  
円を追加しました。

### 20m級屈折はしご 付消防自動車購入契 約

20m級屈折はしご付消防  
自動車を購入するもので(株  
鹿兒島消防防災)9943  
万5千円で契約しました。

### 特別肉用牛導入基金 の設置、管理及び処 分に関する条例

畜産農家に雌牛導入資  
金の無利子貸付

↳ 口蹄疫支援策

口蹄疫の影響により肉用  
牛農家の経営が圧迫され、  
優良雌牛の導入が困難にな  
ることが予想されるため、  
資金助成策として、優良雌  
牛の導入農家へ一頭当り5  
万円程の無利子貸付を行う  
ものであります。

### 損害賠償の和解

平成15年に「フェリーか  
けるま」にて発生した人身  
事故(負傷)に対して、町  
と被害者との間で和解(和  
解金9万2646円)が成  
立したことによるものであ  
ります。

## 臨時会

第3回臨時会が、6月29  
日に開催され、補正予算議  
案1件を可決しました。

### 一般会計補正予算

(第2号)

### 口蹄疫対策として 見舞金を支給

口蹄疫の発生により、5  
月のセリが中止となり影響  
を受けた畜産農家に対して  
子牛一頭当り1万円の見舞  
金を支給するものです。

(66頭が対象)

また、ハブ買上数の増加  
に伴い800万円の追加。  
篠川集落内における裁判  
諸費用99万9千円、シー  
カヤック大会時の出演謝金  
50万円の追加などです。  
総額2121万6千円を  
追加しました。

# 一般質問

第2回定例会では、6名の議員が町政全般に亘り、議論を交わしました。一部を要約して、紹介いたします。

なお、一般質問の詳細については町立図書館にて「会議録」をご覧ください。



安 和弘議員

## 議員 自衛隊誘致について

陸上自衛隊の誘致については、瀬戸内町議会10名が1人残らず賛成の立場で積極的に取り組んでいるところであります。町商工会も誘致に向けて運動を展開しておりますが、町全体としての誘致の姿勢がいまひとつのよう感じられてなりません。いかがお考えでしょうか、伺います。

町長 陸上自衛隊誘致につきましては、定住人口の増加、地元消費の拡大等の経済効果が見込まれ、また地域防災の強化など多くのメ

リットが期待されることから、機会ある毎に要望活動を続けており、昨年度の新政権発足直後に総理、総務、財務、防衛各大臣及び衆参両議長へ要望書を提出しております。今後とも関係各団体と連携を図りながら、粘り強く誘致活動を進めて参りたいと考えております。

## 議員 仮に誘致すると、どの程度の規模・人員数で、場所はどのあたりを考えているのか。

町長 設置については、最終的には防衛省の意向に基づき行われるものであると認識しており、規模・人員数、場所等については、設置の具現化の兆しが見えてきた段階において調整を図っていくべきものと考えております。

## 議員 産婦人科・助産院の必要性について

人口減少が続く本町にとって出生率向上を図ることは喫緊の課題であります。20数年前には古仁屋市街地だけでも4〜5軒の産医院、助産所がありました。現在は1件もありません。大切な生命の誕生を迎える場所が生活の拠点である地元になく、精神的、肉体的、経済的な苦痛のなか名瀬の方までいかねばならないという苦労を強いられてもう何年になりますでしょうか。

ひと口に「医療事情」と諦めるのではなく、何とか解決策を見出せないものか伺います。

町長 ご指摘のとおり、産婦人科・助産院の必要性は、妊婦さんの諸々の負担軽減、出生率の改善等からも切に感じていますが、産科医師、

助産師確保や新たに設備投資をして経営的に成り立つかなど検証しなければならず、町立へき地診療所の設置者としては、累増する赤字を解消すべく医師、職員の減等により健全経営に努めているなか、産科医・助産師の確保は困難と考えております。また、少なくとも民間において、健診体制はできないか医療機関へ諮ってみたいと思います。



向野 忍議員

## 議員 口蹄疫対策について

一、宮崎県での口蹄疫発生により、本町においても5月の子牛せりが中止され、7月せりも目途が立っており

す畜産農家が不安な状態にある。せり中止による損失はいかほどか。また、その支援策等について伺います。

**町長** 損失額は、約2, 343万円とされます。5月出荷予定の子牛を対象に、飼料を2袋助成と優良雌牛導入に対して町単独の1, 000万の特別家畜導入基金を造成する計画をしております。

**議員** 二、口蹄疫対策本部を設置し、今後の対策等について協議すべきと考えますが、町長の見解を伺います。

**町長** 中央家畜保健所大島支所に現地防疫対策本部があり、また大島地域口蹄疫連絡協議会が設立されましたので、関係機関と連絡を密に取りながら対応を検討したいと考えております。

口蹄疫対策として全車両の消毒作業を実施する職員  
(名瀬新港にて)



**議員** 三、今回の事態を機会に、本町畜産業の実態を見直し、今後の畜産振興に向けて「肉用牛生産計画書」等を策定すべきと考えるが、町長の見解を伺います。

**町長** 瀬戸内町長期振興計画、鹿児島県酪農・肉用牛生産近代化振興計画書により策定していますので、この計画書を基に畜産の安定的な経営を推進して参ります。

す。

**議員** 農業・水産業振興について

一、本年度施政方針で、集落単位の地場農産物の生産奨励、地産地消の推進に努めることあるが、その具体策について伺います。

**町長** 直売所設置地区及び町内出荷を目的とする営農グループを対象にした園芸講習会の実施、直売所運営、販路開拓等についての情報提供を行っております。また朝市の支援、学校給食等地域食料利用促進について検討して参ります。

**議員** 二、「資源管理型漁業」への転換、漁業資源の有効活用を図り、生産性の高い安定した水産業の振興策を図ることあるが、その具体策について伺います。

**町長** 放流事業の実施、漁業資源の有効利用として加工品の開発、魚食普及活動の推進、養殖事業を中心とした、より生産性の高い安定した水産業の振興策を図っていきたいと考えております。

**議員** 三、振興策が現実のものになるには、生産から販売までを手掛ける専門人材育成が必要不可欠と考えるが、町長の見解を伺います。

**町長** 本町と包括連携協定を締結している東京農業大学と地元関連事業所と連携を図りながら特産品研究開発を行い、地元で試作品の完成と生産を予定しております。また、特産品生産販売へ向けての市場調査及び販路開拓等を行う予定であります。



渡島芳臣議員

**議員** かけろまについて

加計呂麻の伐採に関し、町有林はすでに売却されている等々、誤った情報が広がっています。

町民に正しい情報を説明し誤解を説く必要があります。お考えをお尋ねいたします。

**町長** 加計呂麻の山林の伐採の件ではありますが、私有林の売買については把握しておりません。また、町有林については売却等は行っておりません。

## 議員 農家育成について

本町の各種作物の専門指導員は配置されているか、また、所得向上に向けた定期的な指導を行っているか、お伺いします。

**町長** 農家育成につきましては、町農業振興会の部会活動を中心に農業の基礎知識、栽培技術及び経営管理等の研修を野菜、花き、畜産、養豚、さとうきびの各分野で専門指導員を配置し、農協、県農政普及課と連携を取りながら進めております。

**議員** 宮崎県で発生している家畜のウイルス性感染病口蹄疫対策の現状と今後の取組みについてお伺いいたします。

**町長** 中央家畜保健所大島

支所に現地防疫対策本部があり、5月には大島地域口蹄疫連絡協議会が設立されましたので、関係機関と連絡を密に取りながら対応を検討しており、本町でも口蹄疫緊急対策会議や消毒薬の配布、消毒マットの設置等に取り組んでおります。

## 議員 フェリーかけろま存続について

島民にとりまして無くてはならない定期船であります。耐用年数を含め、今後の対応をお伺いします。

**町長** 「フェリーかけろま」の耐用年数は14年となっております。すでに耐用年数が2年を経過しております。

当面は、現状船舶を整備しながら運行していきたいと考えており、今年度より立ち上げます瀬戸内町船舶交通事業運営委員会（仮称）

において検討を行って参ります。

**議員** 待合所から船舶まで雨に濡れない屋根付き歩道の計画はないのか、お尋ねします。

**町長** 屋根付き歩道設置により、真夏の炎天下、強い風雨時に乗降者の安全性や利便性の向上が図られるので、大島支庁瀬戸内事務所へ要望して参ります。



今後の対応が注目されるフェリーかけろま



鎌田愛人議員

## 議員 瀬戸内町新集中改革プランについて

一、地区コミュニティ担当職員の配置の今後の進め方について伺います。

**企画課長** 3年間についてはモデル地区を中心に、それから順次広がっていくという形をとりたいと考えています。

**議員** ニーイベント等の見直しについて、町長の見解を伺います。

**町長** 各団体で運営ができるよう指導していきたいと考えております。

**議員** 三、組織・機構再編について町長の見解を伺います。

**町長** 事務改善審議会で十分協議し、年次的に課局の統廃合を視野にいれた作業を進めてまいりたいと思っております。

## 議員 加計呂麻島チップセンターについて

新たな動きが展開されようとしているが、今後考えられる事態について、町長の見解を伺います。

**町長** 伐採申請が提出された場合は、環境省や県の指導を受けるとともに、自然保護審議会や文化財保護審議会等を開催し、これらの意見を参考にしながら、環境保全対策等について事業所等に要請して参りたいと思っております。

**議員** 公開質問状は6月30日に回答する考えがあるのか伺います。

**町長** 公開質問状は回答します。

**議員** 教育・文化・スポーツについて

古仁屋高校への町独自の支援策として、吹奏楽部の楽器購入助成と特別な活動となっている相撲に対する助成は出来ないか伺います。



町独自の支援助成策が望まれる  
古仁屋高校

**町長** 古仁屋高校の存続につながっていくと思います

ので、学校から上がってきたら検討し、話し合いをしていきたいと思えます。

※その他の質問

●自衛隊関連について（海上自衛隊の拡充、上陸輸送艇の代替船の配備、国分陸上自衛隊参加の大規模防災訓練の実施）

●教育関連施設について（中央公民館、学校給食センター、古仁屋小学校体育館、阿木名小中学校体育館の建て替え、屋内ゲートボール場の整備促進）



岡田弘通議員

**議員** 産業の振興と雇用対策について

建設業者の副業経営への

促進について、現在のよううな取り組みをされているのか、また、町が主体となり取り組むべきと思うかどうか。

**町長** 宇検村、大島支庁瀬戸内事務所、建設業協会等と連携し、町が主体となり異業種参入の研究会（仮称）を7月には立ち上げるべく準備を進めており、6月10日には、関係者を集めて事前協議を行ったところであります。

**議員** 他町村同様口蹄疫に対する畜産農家への支援対策をすべきと思うが、町長のお考えを示していただきたい。

**町長** 5月出荷予定の子牛を対象に、飼料を2袋助成と口蹄疫の影響により経営が圧迫され、優良雌牛の導

入が困難になることが予想されることから、町独自の特別家畜導入基金（1000万円）を造成する計画です。見舞金についても向うきに検討いたします。



口蹄疫問題で早急な支援策が望まれる畜産農家

**議員** 町政全般について

町長の任期は、残り1年であり任期4年を締めくくる最重要課題として取り組んでいる施策について伺います。

また、人口増対策のための定住促進条例の制定と雇用経済対策としての下支えの為、公共事業費の増額をす

べきと思うかどうか。

**町長** 本町の財政は、ここ数年で25億円の借金を返済するなど地方債残高は減少しているものの公債費の構成比率は依然高く、財政の硬直化が進み、景気後退による町税等の自主財源が減少するなど極めて深刻な財政危機に直面しております。このような状況を踏まえ、『瀬戸内町新集中改革プラン』に基づき組織のスリム化や人件費・公債費等の義務的経費、投資的経費の縮減を図りながら職員意識改革を促すとともに、国保会計等各特別会計の健全化に努めることが将来を見据えた最重要課題のひとつだと思えます。

今年度取り組む主なものとしては、クログロやマベ真珠等の未利用資源の有効活用を図るため産官学共



同で研究・開発に努めて参ります。移住体験ツアー等を活用して移住交流・空き家情報等の支援対策を引き続き推進して参ります。



中村義隆議員

**議員** 地方分権・地域主権・補助金制度から交付金制度へ移行されるものと思われ地方の政策力が最も必要となるが、適切な町政運営を図る為の町長の考えについてお伺いします。

**町長** 今後は、長期振興計画・過疎計画等や時代の変革にあわせた新たなニーズについても企画課が主体となり事業計画を策定し政策力を高めることが必要であると考えており、勉強会等を開催し、日々研鑽を重ねながら新たな住民ニーズに添えていきたいと思えます。

**議員** 新聞を読んで

一、2011年3月に九州新幹線が全線開業になりましたが、本町の取り組みを伺います。

**町長** 九州新幹線全線開業による、本町の取り組みについては、本年3月に福岡での旅行エージェント、新聞、雑誌等マスコミへのPR活動及び教育旅行等の誘致活動を実施するとともに観光パンフレット、ポスター等の発送による集客活動にも取り組んでおります。

今後このようなPR活動を積極的に実施していきたいと考えております。

**議員** 二、ふるさと納税制度も3年目に入ったが、当初の話題性が薄れ認知度もアップしたとは思えないが、今後の周知方法と課題を伺います。

**町長** 本町においては、「瀬戸内町ふるさと応援基金条例」を制定し平成21年度からホームページへの掲載や各郷友会等へパンフレットを配布するなどして、本町への直接寄付を募っています。今後の周知方法としては、町の観光大使へも「ふるさと納税」についてのPRを依頼したいと考えております。なお、ふるさと納税制度の課題につきましては、税控除される額が個人住民税所得割額の1割程度となっていることや寄付者本人が税務署で確定申告をする必要があることなどが挙げられております。

**議員** 三、家畜の伝染病、口蹄疫対策について、本町の防疫体制や支援策をうかがいます。

**町長** 5月出荷予定の子牛を対象に飼料2袋の助成と口蹄疫の影響により経営が圧迫され、優良雌牛の導入が困難になることが予想されることから、町単独の1000万円の特別家畜導入基金を造成する計画です。

5月に大島地域口蹄疫連絡協議会が設立されましたので、関係機関と連絡を取りながら対応を検討したいと考えており、本町でも口蹄疫緊急対策会議や消毒薬の配布、消毒マットの設置等に取り組んでおります。

**教育長** 空き教員住宅の目的外使用については、幾度となく論議されておりませんが、結論が出ていないのが実状です。少子化等により児童生徒が少なくなれば学校の休・廃校も増え、空き教員住宅は増え続けま

すので、今後も公共施設の有効利用及び地域活性化という観点から転用及び民間への貸与も含め、再利用について積極的に進めていきたいと考えております。

**議員** 教育行政について

空き教員住宅の一般開放について検討状況を伺います。



有効活用で地域活性化につなげたい空き教員住宅

# 委員会活動

第2回（6月）定例会では、活力あるまちづくり調査特別委員会（岡田弘通委員長）に付託されていた案件に対する委員長報告がなされました。

（要旨は次のとおりです。）

## 活力あるまちづくり 調査特別委員会

### 『議会改革について』 調査報告

平成21年6月に活力あるまちづくり調査特別委員会を設置以来、本町の喫緊の課題である

「古仁屋高校の存続・活性化」、「行財政改革」、「陸上自衛隊の誘致の可能性」、「活力あるまちづくり対策」について調査を行い、これまで4回の報告を行ってききましたが、今回は、最後の調査事項である「議会改革について」調査を行いました。

まず始めに、県内で最初に議会基本条例を制定した薩摩川内市を調査しました。薩摩川内市は、平成16年

10月12日に川内市、樋脇町、入来町、東郷町、祁答院町、里村、上甕村、下甕村、鹿島村の1市4町4村が合併し発足しました。

議会基本条例は、二元代表制の下での市議会の果たすべき役割、多くの重要課題を抱えた中での市議会としての姿勢、今後の方向性等を議論する中で、議会改革の必要性が認識され、合併後5年目の平成20年9月26日に制定、同年10月12日から施行されたこととあります。

基本条例は12章で構成され、条例の特徴は次のとおりです。

1. 市民の負託「こたえろ、親しまれる、開かれた議会の実現（第1条）」
2. 市民に分りやすい言葉を用いた説明、市民の傍聴意識を高める議会運営（第2条）
3. 会派の定義（第4条）
4. 請願及び陳情を政策提案と位置付けること及び提案者からの意見聴取（第11条）
5. 市民との意見交換による政策提案機能の強化・拡大（第11条）
6. 施策時の形成過程等を明らかにするための市長等への7項目の説明要求（第13条）
7. 政務調査費に係る市民に対する説明責任（第16条）
8. 市議会の広聴広報活動の充実（第19条）
9. 議員定数改正に当たっての市民からの意見聴取（第20条）
10. 議員報酬改定に際しての市議会としての意見反映（第21条）
11. 最高規範性（第22条）
12. 見直し手続き（条例改正）（第23条）

この条例に基づき、活発な議会活動を行っていることとありました。以上が、薩摩川内市の調査報告であります。



薩摩川内市を調査する特別委員

次に、いちき串木野市を調査しました。

いちき串木野市は、平成17年10月11日に串木野市と市来町の1市1町が合併し発足しました。

いちき串木野市では、議会基本条例は制定されておりませんが、制定に向けて次のとおり議会改革に取り組んでいるとのことであり

9月22日(水) 油开壹年踊り

広報せとうち(10)

ました。

1. 議会報告会の運営方法、課題、効果等について

2. 先進地行政視察の報告会の運営方法、成果と課題について

3. 議員研修会の設置目的、運営方法、成果と課題について

4. 議員の資質向上対策の取り組みについて

5. 議会広報の充実について  
以上の活動により、次のような成果等があったとのことでありました。

### ◎議会報告会

この報告会は、市民からの批判や意見・提言等を聴取し、議会運営に反映させるとともに議員は、

①準備、運営（説明・回答等）まで行うことで意識の変化につながっている。

②市民からの意見要望を受けた一般質問が多く行わ

れた。

③広く各地域の現状や課題に対する理解が進んだ。

### ◎先進地行政視察調査報告会

視察調査報告会を開催することで、議員全員で情報を共有でき、一般質問が多く行われた。

### ◎議員研究会

財政問題研究会を設置し、財政状況や財政制度の研修を毎月1回行い、市民に分かりやすい情報の提供や説明責任を果たすため、資質向上に努めている。

### ◎議会広報

議会への関心と信頼を高めるとともに市民への説明責任を果たすため議会情報の提供のあり方について調査研究し、議会日より、市議会ホームページの充実に努めている。

以上が、いちき串木野市の調査報告であります。

本町の議会改革については、先例地調査、町内の各種団体及び町職員からの意見・提言等を踏まえ、改革できるものは、6月議会から実施することにしております。

議会基本条例の制定については、国・県や各地方議会の動向を見極めながら、常に研究検討すべきであると一致したところであります。

議員定数（10名）については、住民から様々な意見もあるので、真に住民の福

祉の向上に應える議会としての定数のあり方について研究検討すべきであることと一致したところであります。

これから、益々変動する社会情勢に常に適切に対応するため、我々地方議会の責務の重要性を全委員が痛感し、認識を新たにしたいところであります。

今後は、本町の活力ある町づくりのため、二元代表制である地方議会が一体となり、監視機能の強化、議決機関としての役割、また、政策提言機関としての機能を充実し、「分権時代にふさわしい地方議会」として活動していくことを決定しました。

なお、町当局においては、当特別委員会からのこれまでの意見等について、速やかに確実に実行されるよう強く要請し、報告を終わります。



いちき串木野市を調査する特別委員

## ～議会を傍聴しませんか～

次回の定例会は9月に行われます。どなたでも傍聴できますので、

お気軽に議会事務局へお問い合わせ下さい。(72-1072 直通)

# 奄美群島市町村議会議員大会

第53回奄美群島市町村議会議員大会が、5月19日に大和村で開催されました。

大会では、大島本島南部三町村（大和村、宇検村、瀬戸内町）共通議題として、「地籍調査事業の推進と助成措置の見直しについて」を提出、本町の向野 忍総務経済常任委員長が提案理由説明を行い、採択されました。



大会決議の朗読を行う堯議長(左)、提案理由説明後、再度説明を行う向野議員(右)



## 本町経済の活性化のため

### - 申し入れ書を緊急提出 -

本町議会は、喫緊の課題である経済の活性化及び定住促進を図るべく、下記事項の申し入れを町当局に行い、速やか且つ確実に実行されるよう強く要請しました。

記

1. 口蹄疫に対する畜産農家の経営安定を図るため、郡内の他自治体並みの見舞金を支給されるとともに、防疫対策について万全の措置を講じられたい。
2. 地域経済活性化の下支えのため、公共事業費の増額を図られたい。
3. 教員空き住宅の有効活用を早急に図られたい。

## 編集後記

7月11日に行われました参議院選挙では、各党とも地域主権・地方分権などのマニフェストを掲げ、今後ますます私たち地方議会の重要性・政策立案能力が問われて来るものであると考えます。

6月定例会におきましては、一年間に及んだ『活力あるまちづくり調査特別委員会』の最終報告があり、議会改革について10名の議員で活発な議論をし、県内でも初めてとなる新しい会議規則や申し合わせ事項を決定する事ができました。

今後も、町民の皆様の意見を頂きながら、読みやすい議会報を作成してまいりたいと思っております。

暑い日が続きますが、健康にはくれぐれも留意下さい。(林)

議会報編集委員長 向野 忍

副委員長 鎌田 愛人

委員 堯 文俊

岡田 弘通

林 健二

吉見 洋和

9月22日(水) 油井豊年踊り

広報せとうち(12)

☆ 福祉の職場ミニ就職面談会 (奄美地域開催) 案内 ☆

【目的】

福祉職場の人事担当者と求職希望者との就職面談会を開催し、福祉職場の人材確保並びに求職希望者の求職活動の支援を図ることを目的として開催する。

【主催】 鹿児島県、鹿児島県社会福祉協議会

【共催】 名瀬公共職業安定所、名瀬公共職業安定所徳之島分室

【後援】 県社会福祉施設経営者協議会、社会福祉施設種別協議会  
奄美新聞、南海日日新聞、奄美FM、奄美TV

【期日】 平成22年10月14日(木)

【会場】 奄美市 奄美サンプラザホテル

(〒 894-0026 奄美市名瀬港町2-1 TEL0997-53-5151)

【日程及び主な内容】 13:00~16:00 (受付12:30~)

(福祉職場の人事担当者と求職希望者が、仕事内容、求人時期、条件、募集方法等について個別に面談する。また、併せて、同会場内に、求職登録、情報提供及び各種相談コーナーを設ける。)

【参加対象者】

(1) 求職者等

福祉職場へ就職を希望する一般求職者及び大学、短大、専門学校等の最学年在生並びに福祉施設への就職に関心のある方並びに進路指導担当者

(2) 求人施設

求人中又は平成23年8月までに求人予定のある福祉施設の人事担当者  
<主な対象種目>

介護職(介護職員、ホームヘルパー等)、相談援助職(生活相談員、生活支援員、ソーシャルワーカー、職業・作業・児童指導員、介護支援専門員、福祉活動専門員等)、栄養調理職(栄養士、調理員等)、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、保育士、事務職員、運転手、その他社会福祉施設に必要な職種

【その他】

(1) 求職者関係 当日受付(事前予約不要)、参加費無料

(2) 求人施設関係 参加締切(平成22年9月17日<金>)、参加費無料

【問合せ先】

鹿児島県社会福祉協議会 福祉人材・研修センター(福祉人材無料職業紹介所)  
〒 890-8517 鹿児島市鴨池新町1番7号 県社会福祉センター6階  
(電話) 099-258-7888 (FAX) 099-250-9363

☆ 9月は「船員労働安全衛生月間」です ☆

国土交通省では、毎年9月を「船員労働安全衛生月間」と位置づけ、全国的に船員の災害防止と安全衛生に対する意識の高揚を図っています。

本年は、“笑顔待つ 家族に贈ろう無災害”をスローガンに、船員法指定病院(いづはら医院)の協力を得て無料健康相談所を開設します。

【問合せ先】 鹿児島運輸支局 船員担当 福田・中尾 TEL 099-222-5660

広報せとうち(13) 9月22日(水) 油井豊年踊り

# 加計呂麻地区

## 中学校規模 適正化だより

第2号(2010.9)

瀬戸内町中学校規模見直し推進本部  
【事務局】教育委員会総務課内  
(TEL) 0997-72-0113  
(FAX) 0997-72-3434  
(E-mail) info@amami-setouchi.org

～「加計呂麻の子ども達の 豊かな未来のために」～

### スクールバスなどについての話し合いがありました！

#### 第2回「加計呂麻地区中学校規模適正化推進委員会」が開催されました



日時 平成22年6月29日(金)午後7時から  
場所 俵中学校体育館  
出席者 16名(欠席7名), 推進本部事務局部員6名

#### 第2回の提案事項は…

- ① スクールバスの整備  
『通学バス運行委員会(仮)』を設置し、通学支援を行う
- ② 寄宿舎の整備



「統合後必要に応じ、計画的に寄宿舎を整備する」

今回は主に、「スクールバスの整備」と「寄宿舎の整備」について、活発な質問や意見がありました。主なものをご紹介します。

\* 専用スクールバスは町の負担が大きいが大丈夫なのか、出来なければ当然、路線バスを活用することが最も良い方法だと思うので、運行業者と協議を行って欲しい。  
\* 利用者側だけでなく、営業する側から\* 専用スクールバスは町の負担が大きいが大丈夫なのか、出来なければ当然、路線バスを活用することが最も良い方法だと思うので、運行業者と協議を行って欲しい。

\* 「寄宿舎」は今のところ考えていないと受け止めていますし、その通りでいいと思います。また、バス通学が確立すれば、中学生ではそぐわないように思います。  
\* 町外などから生徒を受け入れるには、魅力があって特色のある学校を創るという考えがないと、長くは続かないと思います。通学に関しても、安全・安心して子どもを送迎できる体制を作ることにより、この問題も進んで行くのではないかと思います。

このような意見等により、「加計呂麻地区中学校統合準備委員会」を早めに立ち上げ、平成24年度の開校に向け、学校運営に係る諸問題について調査・検討して行きたいと考えています。

なお、統合に向けてのスケジュールは下記のように計画しています。

担当委員会等	実施年度																							
	平成22年度				(平成23年)				平成23年度				(平成24年)				平成24年度							
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
加計呂麻地区中学校規模適正化推進委員会	・統合協定項目(①新中学校の敷地及び跡地②新設・既存校利用の別③スクールバスの整備④寄宿舎の整備⑤統合中学校の協定項目等)																							
	・閉校した中学校の施設、跡地等の転用及び利用に関する事																							
加計呂麻地区中学校統合準備委員会	各部会	・校名、校章、校訓、校歌、制服等の選定に関する事 ・教育課程、学校行事及び学級編成に関する事																						
	各学校長	・通学路、通学方法に関する事																						
	適正化推進委員	・学校、生徒会、PTA、部活動等の組織に関する事																						
		・学校施設、設備、備品の整備(廃棄)に関する事																						
		・学校図書等の整理(廃棄)に関する事																						
・開校記念行事に関する事																								
・その他統合に関する事																								

新  
中  
学  
校  
開  
校

# 9月 2010年(平成22年) せとうち情報カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
29 	30	31	1 ☆始業式 ☆脳の健康教室	2 ☆遊びの広場 ☆男の料理教室	3 ☆きゅら島タラソ開校式	4 
5 	6 ☆きゅら島コツコツ	7 ☆母子相談 ☆元気な笑顔教室 ☆元気な足腰講座	8 ☆元気な笑顔(阿鉄) ☆脳の健康教室	9 ☆遊びの広場 ☆1歳6箇月児健診 ☆元気パール ☆元気な笑顔(清水)	10 ☆きゅら島タラソ ☆元気な笑顔(節子) ☆精神デイケア	11 ☆でい〜うもろー(俵)
12 	13 ☆きゅら島コツコツ	14 ☆母子相談 ☆元気な笑顔教室 ☆元気な足腰講座	15 ☆元気な笑顔(篠川) ☆脳の健康教室	16 ☆遊びの広場 ☆男の料理教室	17 ☆きゅら島タラソ	18 ☆青少年育成の日 ☆親子教室 ☆でい〜うもろー(諸鈍)
19 ☆家庭の日	20 敬老の日	21 ☆母子相談 ☆元気な笑顔教室 ☆元気な足腰講座	22 ☆油井豊年踊り ☆脳の健康教室	23 秋分の日 ☆元気パール	24 ☆きゅら島タラソ ☆県病院巡回診療(請・与路) ☆精神デイケア	25 ☆でい〜うもろー(薩川)
26 	27 ☆きゅら島コツコツ	28 ☆元気な笑顔教室 ☆元気な足腰講座	29 ☆脳の健康教室	30 ☆遊びの広場 ☆6箇月児健診 ☆きゅら島夜間	1 ☆きゅら島タラソ	2 

○脳の健康教室、遊びの広場、男の料理教室、きゅら島タラソ、コツコツ、夜間、母子相談、元気な笑顔教室、元気な足腰講座、元気な笑顔、元気パール、各種健診、でい〜うもろー、精神デイケア、巡回診療のお問合せは、保健福祉課へ

○青少年育成の日、家庭の日、油井豊年踊りのお問合せは、社会教育課へ

○19日・26日は運動会の予定あり、お住まい近くの学校へ問合せ下さい。

※ 日程は変更される場合があります。ご確認ください。

## ◇ 医療機関・薬局の受診等にあつたての留意点 ◇

かかりつけの医師を持ち、気になることがあったら、まずは、かかりつけの医師に相談しましょう。

10月号へつづく

【保健福祉課】

# 戸籍の窓



「お誕生・ご結婚・お悔やみ」は7月に届けられた分のうち、希望者のみを掲載しています。(敬称略)

## お誕生

### おめでとう



名 前 保護者 住所  
 円山竜之介 勝二 清水

荒垣 隆成 隆司 古仁屋

保岡 悠斗 日出幸 古仁屋

盛 陽海 智洋 古仁屋

山久 夏海 広男 阿木名

盛山 大道 和紀 阿木名

## ご結婚

### おめでとう



名 前 本籍

積 正之 篠川

岩功 幸子 鹿兒島市

## お悔やみ

### 申し上げます



氏 名 年齢 本籍

仁科 好弘 93 於 齊

與島 やス工 95 勝 能

茂岡 卫ミ 89 西阿室

藤田 宇竹 96 嘉 鉄

伊村 隆二 78 久 慈  
 時田 悦子 91 節 子  
 上田 シズエ 81 諸 鈍  
 榮 フミ 89 請阿室  
 奥村 辰也 49 嘉 鉄  
**香典返し(社協へ)(7月分)**  
 (遺族) (故人) (住所)  
 吉村 紀久 番 高 丘  
 與島 洋子 ヤスエ 勝 能  
 時田 昭俊 悦子 節 子  
 屋崎 伸一 一 東京 都  
 高峰 嘉厚 文字 船 津  
 仁科 昇 好弘 大 湊  
 茂岡 好 工ミ 西阿室

一般寄付金として社協へ  
 (氏名) (住所)  
 アシアンプロレスリング 北海道  
 合計金 115,000円也  
**広報紙郵送料**  
 (氏名) (住所)  
 榮 清三 5千円 摂津市  
 岡本 義久 1万円 宜野灣市

8月号・戸籍の窓・香典返しの合計金額に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。  
 正 240,000円  
 誤 24,000円

## ☆ がけ地近接等危険住宅移転事業 ☆ あなたのお住まいは安全ですか！

がけ地の崩壊等により、生命に危険をおよぼすおそれのある既存の危険住宅については、移転や新たな住宅等に要する費用に対して補助金を交付する制度があります。詳しくは、土木部建築課観察指導係 電話 099-286-3739まで

## ◇ 9月は発達障害福祉月間です！ ◇

知的障害のある人びとが、地域社会の中で皆様と共に生きる共生社会を実現するため、9月を福祉月間と定め、障害へのご理解とご協力をお願いする呼びかけを行っています。  
 【テーマ】「障がい者制度改革の行方を探る ～推進会議の動向をふまえて～」  
 【問合せ先】役場保健福祉課 72-1068

# ねんきん コーナー



年金キャラクター  
 「もくもく」

## 国民年金保険料の納め忘れはありませんか？

国民年金保険料は日本年金機構からお送りする納付案内書等により、毎月の保険料を翌月の末日までに納めていただくことになっています。

保険料の納め忘れがあると、将来受け取る老齢基礎年金の額が少なくなったり、場合によっては年金が受けられなくなることがあります。また、万が一のときに障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられなくなることがあります。

そこで、便利で安心な口座振替のご利用をお勧めします。口座振替にしておくと、毎月、納めに行く時間と手間がかからず便利で安心です。

また、口座振替には、当月分保険料を当月末に引き落とさせていただくことにより月々五十円割引される早割制度や、現金納付よりも割引額が多い六か月前納・一年前納もあり、大変お得です。

口座振替をご希望の方は、納付書または年金手帳、通帳、金融機関届出印を持参のうえ、ご希望の金融機関または年金事務所へお申し出ください。

お問い合わせ先

奄美大島年金事務所

TEL 0997(52)4341



勝浦公民館落成式

く看板に一見の価値ありく

7月10日、勝浦集落(里山純高区長)の公民館落成式が行われました。里山区長は、「平成14年に町へ新公民館建設の要望を行い、17年から積立を開始、21年に建設の採択があり、22年1月着工とこれまでの経過を説明。5年間に渡る町内外からの寄付に感謝し、大事に使いたい。」と述べました。公民館の屋上には、太陽光発電を設置、町の観光大使で勝浦出身の母を持つ、山口智充さんが手書きしたオリジナル看板は一見の価値あります。



瀬戸内産真珠が世界へ

く日本で初めてく

7月7日、奄美サウスシー&マパール(安樂昌大社長)の真珠の宝飾品が、台湾の国立故宮博物院で展示、博物院内のミュージアムショップで販売されることが決まり、報告に訪れました。安樂社長は、「(株)ソーラーミラーと(株)スズキ工業の3社合同プロジェクトとして話が進み、6月に正式契約、8月11日から院内のショップで販売予定、日本企業の製品が並ぶのは初めてのことで、世界へアピールしたい」と述べました。



LAN 機器 寄贈

く加計呂麻の待合所にく

7月7日、奄美市のオーシャンブロードバンド(尾崎英哉社長)が、無線LAN機器を寄贈する贈呈式が行われました。同社は、ADSL方式での通信網普及を図るため、加計呂麻の2待合所に無線LAN機器を寄贈しました。その後、町長室と瀬相待合所をインターネット電話で結ぶ実演があり、整備状況を確認、民宿「しびらんか」を営む柳沢さんは、「予約客と電話でやり取りでき、処理速度も速くなった」と、利便性を実感していました。



男性合唱団の活躍

く重厚な歌声に聞き惚れるく

7月7日、篠川小中学校(吉田正校長)で合同音楽授業の一環として、男性合唱団「オットン・メンタルハーモニー」の巡回演奏が行われました。「オットン」は、島に生息するオットン蛙と4人の平均年齢65歳のロートルおやじをかけて付けたそうです。メンバー4人は合唱経験があり、それぞれ違う音域で歌い、それが重なり合い、1つの重厚な歌声となつて18名の児童生徒や保護者等の心を掴んでいました。



みなと祭り

く舟こぎ競争優勝チームく



清水子ども会



古小6年タイガー&ラビット



須子茂レディース

広報せとうち(17)

9月22日(水) 油井豊年踊り



「夢はオリンピック選手」  
6月26日、鹿児島アリーナ武道場で、第5回県下小学生学年別柔道大会（財）鹿児島県柔道会主催）が行われ、4年生40歳超級で実練真（古仁屋）君が優勝しました。大会には、県内の小学4年～6年生男女約300人が参加。瀬戸内柔道スポーツ少年団の阿部光明監督は「同少年団で初の県大会優勝者。他の子供たちにとってもいい刺激になる。次も優勝を目指してほしい」と述べました。

県大会優勝



「渡連海岸へ集合だ」  
7月18日、加計呂麻島の渡連海岸でマリンスフェスタin加計呂麻（加計呂麻地域塾主催）が開催されました。今年で8回目を迎え、夏の始まりを告げるイベントとなったフェスタに、約350人が会場に訪れ、バナナボートやシーカヤック、シユノーケリングなどのマリンスポーツを楽しみました。また、ビーチバレー大会も行われ、14チームによる熱戦が繰り広げられました。

マリンスフェスタ開催

## 水のトラブルすぐに解決！

### 瀬戸内町指定水道工事店

- ◆給・排水設備施工、維持管理 ◆浄化槽工事(水洗トイレ)
- ◆排水管内視鏡カメラ調査、高圧洗浄 ◆貯水槽清掃
- ◆引っ越し清掃 ◆ハウスクリーニング ◆エアコン洗浄

(有)瀬戸内ビルシステム 代表：重村 太三  
瀬久井 080-1540-3614

### 歳の祝・法事・各種宴会

9月14日は黒まぐろづくし

ヘルシー御膳(要予約) ¥1,050

郷土料理 味園 斉藤美保子

古仁屋春日 TEL 72-2276 fax 72-1708

民宿あじぞの...1泊素泊まり2,700円(1人)

### 真心こめて御奉仕いたします お墓参り代行・清掃サービス

- ☆忙しくて時間のない方
- ☆高齢のため掃除が大変な方
- ☆お体が不自由な方
- ☆遠方におられる方

各コースあります。お気軽にお問合せください

(有)瀬戸内清掃 TEL 72-3714 (fax 兼)



### シャープ太陽光発電システム 始めました！

- ★ 太陽光システムには10年間の保証付き
- ★ 余力電力は売電できます
- ★ 今なら国からの補助金も！

料金シュミレーション等  
お気軽にお問合せ下さい  
(有)ニシナ電器 代表 仁科 昇  
TEL 72-0774



9月22日(水)

油井豊年踊り

広報せとうち(18)